

# あらすじ

## 第1幕

18世紀 ローマ

独裁政治を行う執政官のルーチョ・シッラによって元老院を追放されたチェーチーリオは、親友チンナの手引きによりローマへ帰還した。許嫁のジュニアがシッラに捕らえられていることを知ったチェーチーリオはジュニアのもとへ急ぐ。

## 第2幕

ジュニアへの恋心に苦悩するシッラは、アウフィーディオからローマ市民や元老院の前でジュニアとの結婚を宣言する計画を提案される。提案に応じたシッラは、妹チェーリアにその準備を頼み、その見返りとしてチンナとの結婚を許す。

計画の準備は整い、シッラはジュニアの説得を試みるが拒絶され、さらにジュニアは自ら命を絶つと言い出す。シッラは怒り狂い、傷心し、葛藤の末に思わずジュニアに手をあげてしまう。

一人取り残され衰弱しきったジュニアを見つけたチェーチーリオは、シッラ殺害の念を一層強くし、剣を手にシッラの元へ乗り込む。

## 第3幕

シッラの殺害に失敗し、反逆者として捕らえられたチェーチーリオは、牢屋の中で処刑の時を待つ。ジュニアはチェーチーリオに会うべく、なんとか面会にこぎつけ二人は再会を果たす。しかし非情にも処刑の時は訪れた。処刑台に連行されるチェーチーリオ、恋人の処刑を目の前に絶望するジュニア。チェーリアはシッラが本当の愛に気づくこと祈っている。シッラを恨むチンナはアウフィーディオとともにシッラの殺害の瞬間を待つ。様々な思いが交錯する中、民衆に向けシッラが言い放った判決は...